



月

日

名前

※ 文章を読んで答えましょう。

ある春の日、とじこさんが、朝の日課の散歩から帰ると、庭の生垣に赤い風船がありました。

『誰が落としたのかしら。』

生垣から風船を取ってみると、ひみに何かついてあります。ついてあるものを開いてみると、それは手紙でした。

『おはなでいっはいなりますますやうに。』

手紙にはそう書いてあり、一緒に幼稚園の名前が書いてあります。そして細長い種が五粒包んでありました。

どこかで見たことのある種だけど、何の種だったかしら。とじこさんは、この種をまいてみることにしました。

プランターにまいて、しばらくすると細長い芽が顔を出しました。とじこさんは花の名前が分からないので、けんた君の花、と呼びました。

けんた君の花はどんどん大きくなりました。

とじこさんは、一人暮らしのおばあさんです。離れて暮らす息子に、幼稚園の名前を教えて、住所を調べてもらう事に

しました。どうしてもけんた君に花を見せてあげたくなったのです。しばらくして、その幼稚園がとじこさんの家から

遠く離れた県にあることがわかりました。『あ、すごいぶん遠くまで飛んできたのね。』

とじこさんは、ますますけんた君に風船が届いたことを教えてあげたくなりました。

暑い夏が過ぎた頃、けんた君の花は濃いピンク色の花を咲かせました。他にも、白や薄いピンク色の花も咲きました。

その花はコスモスでした。いっはいに花が咲いた頃、とじこさんは写真を一枚撮りました。そして、けんた君に手紙を

書きました。

① とじこさんが拾った風船についていたものは、何ですか。

Blank box for answer 1.

② とじこさんは、育てた花を何と呼びましたか。

Blank box for answer 2.

③ ぶじつととじこさんは、幼稚園の住所を調べてもらったのですか。

Blank box for answer 3.

④ とじこさんがけんた君に見せてあげたのは、何ですか。

Blank box for answer 4.

⑤ 咲いた花の色は、何色ですか。

Blank box for answer 5.

⑥ とじこさんはぶじつして、風船が届いたことを教えたいと思ったのですか。

Blank box for answer 6.

